

『大阪国際空港 第17回「ラ・ソーラ」小学生写生大会』開催！

2016年7月26日(火)～28日(木)に、『大阪国際空港 第17回「ラ・ソーラ」小学生写生大会』を実施します。

大阪国際空港で毎年恒例のこの写生大会は、小学生を対象に展望デッキから空港の風景をじっくりと眺めながら、写生していただくイベントです。

選出作品は大阪国際空港ターミナル内にて展示し、入賞者には表彰式を行います。なお、参加者全員にプレゼントもご用意しております。この機会にぜひ、『大阪国際空港 第17回「ラ・ソーラ」小学生写生大会』にお越しください。

※詳細につきましては別添チラシをご確認ください。

- 名 称 『大阪国際空港 第17回「ラ・ソーラ」小学生写生大会』
- 開催日程 2016年7月26日(火)・27日(水)・28日(木)
 ※上記日程に雨天中止日があれば、7月29日(金)に順延。
 ※雨天中止・順延については、決まり次第大阪国際空港ホームページにてお知らせします。
 ※雨天予備日は7月29日(金)のみ。
- 受付時間 各日とも8:30～13:00(※作品は必ず15:00までにご提出ください。)
- 受付場所 大阪国際空港 北ターミナル4階「星の間」
- 写生場所 大阪国際空港 展望デッキ「ラ・ソーラ」
- 参加資格 小学生(保護者同伴のこと)
- テ ー マ 「空港」「飛行機」「空港で働く人々」
- 参加方法 開催期間中、受付にて画用紙(四つ切り)を受け取り、指定の場所で絵を描いてください。
 当日描かれた作品の受付はひとり1作品とさせていただきます、絵を描くための画材は問いません。
- 持 ち 物 絵を描く道具一式は各自でご用意ください。
 (画板、絵の具セット、クレヨン、えんぴつ、消しゴムなど)
 画用紙のみこちらで用意させていただきます。
- 展 示 期間:2016年8月6日(土)～8月17日(水)
 時間:5:30～22:00
 場所:大阪国際空港 中央3階 ギャラリー
 ※60作品(優秀作品:24、選出作品:36)
- 表 彰 式 日程:2016年8月23日(火)
 時間:11:00～12:00
 場所:大阪国際空港 北ターミナル4階「星の間」
 【優秀賞】14作品
 大阪国際空港長賞、池田・伊丹・川西・吹田・宝塚・豊中・箕面各市長賞、
 全日本空輸賞、日本航空賞、大阪国際空港ターミナルビル協議会賞、
 大阪国際空港及びその周辺地域活性化促進協議会長賞、ぺんてる賞、
 関西エアポート賞
 【佳作賞】10作品
- 主 催 関西エアポート株式会社
- 共 催 大阪国際空港周辺地域活性化連絡会
- 協 賛 大阪国際空港ターミナルビル協議会
 大阪国際空港及びその周辺地域活性化促進協議会
- 後 援 国土交通省大阪航空局大阪空港事務所
 全日本空輸株式会社
 日本航空株式会社
 ペンてる株式会社
 ※イベント期間中は、駐車場の混雑が予想されます。空港へお越しの際は電車やバスなどの公共交通機関をご利用ください。

<2015 年度の様子>



写生大会



写生大会展示



写生大会表彰式

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社
伊丹空港本部 空港利用促進グループ
Tel : 06-4865-9594

関西エアポート株式会社 について

関西エアポート株式会社は、関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITM）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しました。関西エアポートは、オリックス株式会社とVINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。

関西エアポートは、両空港の安全とセキュリティを常に最優先しつつ、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化し、両空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへ貢献することを目標としています。

関西エアポートは、2015年12月15日付けで新関西国際空港株式会社との間で、事業期間を44年とする「関西国際空港及び大阪国際空港特定空港運営事業等公共施設等運営権実施契約」（実施契約）を締結しています。

会社名

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	資本金	250億円
代表者	代表取締役社長 山谷 佳之 代表取締役副社長 エマヌエル・ムノント	設立年月日	2015年12月1日
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等	株主	オリックス 40%、ヴァンシ・エアポート 40%、その他の出資者 20% (*1)



オリックス株式会社について

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では融資、投資、生命保険、銀行、資産運用、自動車関連、不動産、環境エネルギー関連などへ事業を広げています。また、1971年の香港進出を皮切りに世界36カ国・地域に拠点を設け、グローバルに展開しています。

2014年に50周年を迎え、これからも経営戦略である「金融+サービス」の加速化¹、アジア等新興国の成長を取り込む²を推進し、新たな事業機会の獲得と持続的な成長を目指すと同時に、社会に貢献してまいります。



VINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）について

ヴァンシ・エアポートは、フランスで12、ポルトガルで10（リスボンのハブ空港を含む）、カンボジアで3、日本で2、ドミニカで6、そしてチリで1空港の合計34空港の開発および運営を行うグローバル企業です。

ヴァンシ・エアポートが運営する空港ネットワークの2015年の年間利用者数は1億人にのぼり、140社を超える航空会社が就航しています。2015年のヴァンシ・エアポートの年間売上高は8億2,000万ユーロ¹を記録しています。

ヴァンシ・エアポートは、深い知見と、プロフェッショナリズムあふれる世界各国の8,500名のスタッフの力を合わせ、その投資力や国際ネットワーク、既存空港のインフラ運営最適化、施設の拡充、新規建設における専門性を活かし、空港の開発、資金調達、建設、および運営を行っています。詳細につきましては、www.vinci-airports.comをご覧ください。

1 = チリ、日本、ドミニカの各空港のデータを含まず。